

# コア30インデックス

追加型投信／国内／株式／インデックス型

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主としてコア30インデックスマザーファンドを通じて、TOPIX Core30（配当込み）採用銘柄（採用予定銘柄を含みます。）に投資を行い、TOPIX Core30（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指します。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、期中の運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2024年11月16日～2025年11月17日

第27期	決算日：2025年11月17日	
第27期末 (2025年11月17日)	基 準 價 額	23,732円
	純資産総額	1,411百万円
第27期	騰 落 率	24.8%
	分配金合計	5円

(注1) 謄落率は分配金再投資基準価額の謄落率を表示しています。

(注2) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

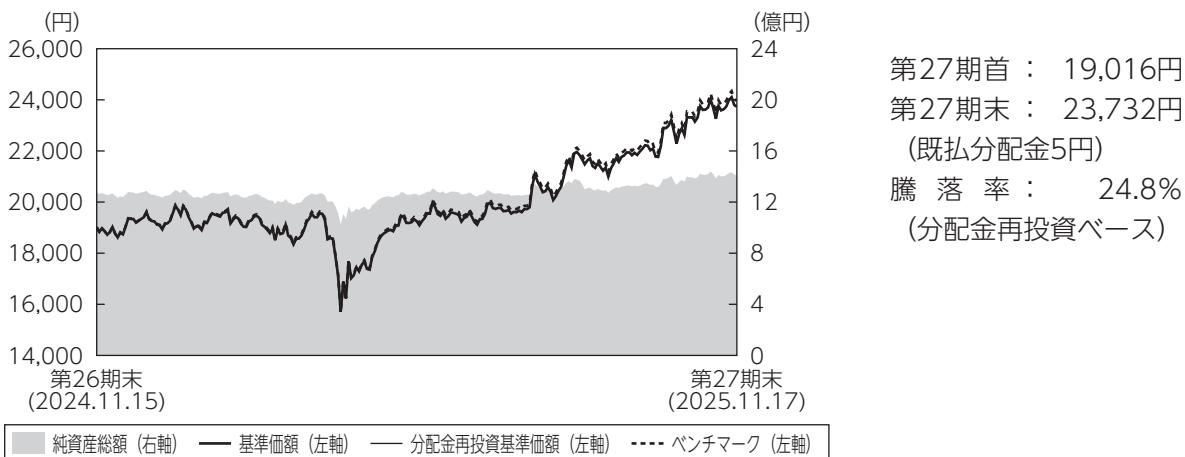
お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

**アセットマネジメントOne 株式会社**

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
  - (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
  - (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (TOPIX Core30 (配当込み)) は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。なお、ベンチマークについては後掲の「当ファンドのベンチマークについて」をご参照ください。
- \*ベンチマークの変更に伴い、2025年11月17日決算の運用報告書から「配当込み」の指標に変更しました（以下同じ）。

### 基準価額の主な変動要因

期を通してみると、国内株式は企業業績の拡大期待、海外市場の堅調さや高市新首相への政策期待などを要因として上昇しました。ただ、2025年4月には、米国政府による関税政策が嫌気されて一時的に急落する場面もありました。

## 1万口当たりの費用明細

項目	第27期		項目の概要	
	(2024年11月16日 ～2025年11月17日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	177円	0.885%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は20,055円です。	
(投信会社)	( 55)	(0.276)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価	
(販売会社)	(100)	(0.498)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	
(受託会社)	( 22)	(0.111)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) 売買委託手数料	1	0.005	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料	
(株式)	( 1)	(0.005)		
(c) その他費用	0	0.002	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(監査費用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用	
合計	179	0.891		

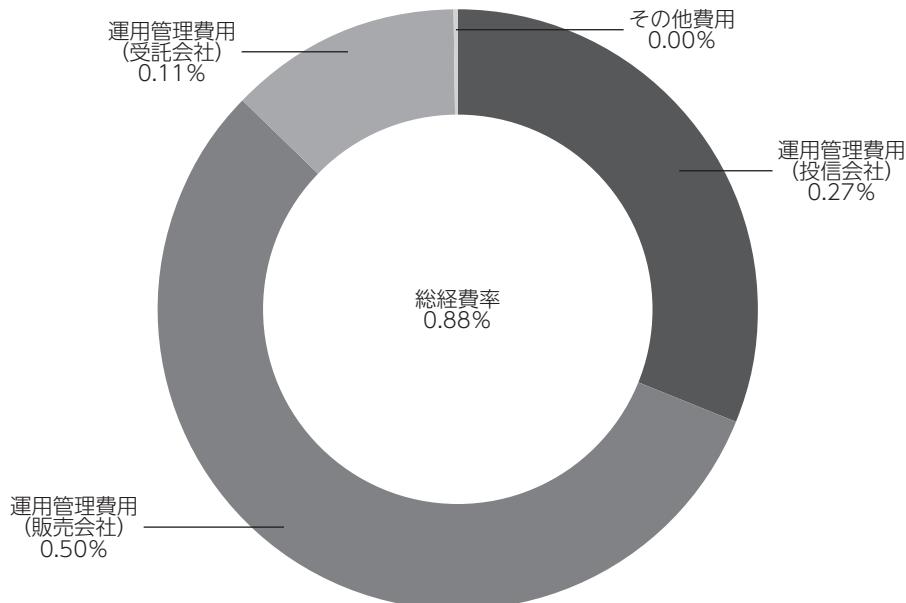
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)****◆総経費率**

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.88%です。



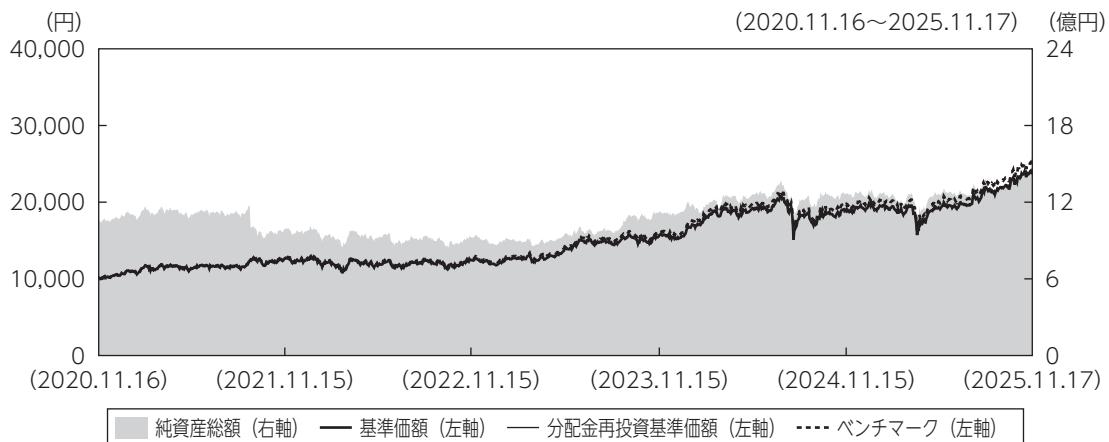
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■ 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（TOPIX Core30（配当込み））は、2020年11月16日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2020年11月16日 期首	2021年11月15日 決算日	2022年11月15日 決算日	2023年11月15日 決算日	2024年11月15日 決算日	2025年11月17日 決算日
基準価額（分配落） (円)	10,078	12,674	12,442	15,702	19,016	23,732
期間分配金合計（税引前） (円)	—	5	5	5	5	5
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	25.8	△1.8	26.2	21.1	24.8
ベンチマークの騰落率 (%)	—	26.9	△1.0	27.6	22.0	26.0
純資産総額 (百万円)	1,058	991	925	1,123	1,273	1,411

## 投資環境

期初から2025年3月までは、ほぼ横ばいの推移となりました。しかし、2025年4月初に米国政府による関税政策が嫌気され、急落しました。その後、日米政府間の交渉が進むなかで、徐々に値を戻しました。8月から期末までは、米国の早期利下げ期待、相互関税の不透明感の払拭、企業業績の拡大期待、石破首相の辞任表明や高市新首相への政策期待などを要因として上昇しました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

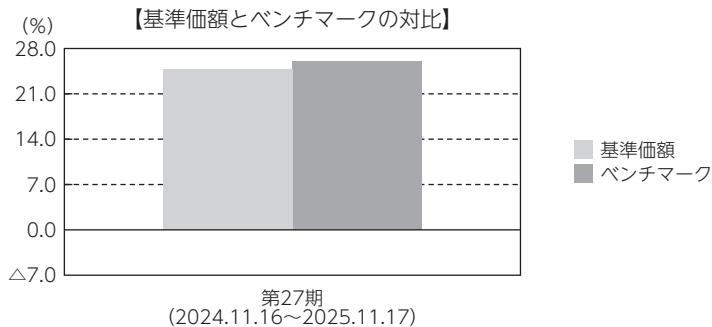
コア30インデックス マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

### ●コア30インデックス マザーファンド

当ファンドは、トピックスコア30株価指数（2025年2月15日以降は、TOPIX Core30（配当込み））に連動する投資成果をめざす親投資信託です。運用にあたっては、ベンチマーク採用銘柄（採用予定銘柄を含みます。）に投資を行い、株式組入比率は期を通じて概ね高位に保ちました。

## ■ ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で26.0%上昇しました。当ファンドはベンチマークを1.2%下回りました。要因としては、未収配当金などを背景とした現金保有や信託報酬などとなります。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

収益分配金につきましては分配原資等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかつた利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2024年11月16日 ～2025年11月17日
当期分配金（税引前）	5円
対基準価額比率	0.02%
当期の収益	5円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	17,917円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切り捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続き、コア30インデックス マザーファンドの株式組入比率を高位に保ちます。

### ●コア30インデックス マザーファンド

引き続き、TOPIX Core30（配当込み）指数に連動した投資成果を目指し、運用を行います。運用にあたっては、株式組入比率を高位に保ちます。

## お知らせ

### 約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「コア30インデックス マザーファンド」において、ベンチマークをトピックスコア30からTOPIX Core30（配当込み）に変更しました。

（2025年2月15日）

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「コア30インデックス マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

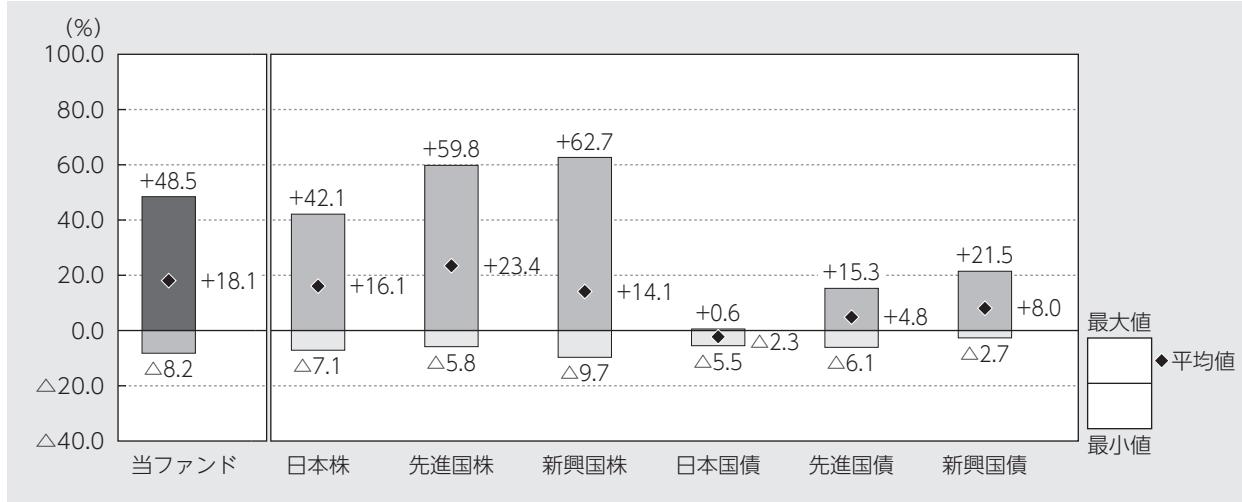
（2025年4月1日）

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めまいります。

## 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／国内／株式／インデックス型	
信 託 期 間	原則、無期限です。	
運 用 方 針	東京証券取引所のTOPIX Core30（配当込み）採用銘柄（採用予定銘柄を含みます。）に投資を行い、TOPIX Core30（配当込み）に連動する投資成果をめざします。	
主要投資対象	コア30インデックス	コア30インデックス マザーファンドならびにわが国の上場株式を主要投資対象とします。
	コア30インデックス マザーファンド	わが国の上場株式を主要投資対象とします。
運 用 方 法	<p>①主としてコア30インデックス マザーファンドへの投資を通してわが国の上場株式へ投資します。株式への投資にあたっては、原則としてTOPIX Core30（配当込み）採用銘柄（採用予定銘柄を含みます。）に投資を行います。</p> <p>②資金の流出入にあたっては、ポートフォリオの組入銘柄構成比率がTOPIX Core30（配当込み）の時価構成比率から大きく変化しないように株式の売買を行うよう努めます。</p> <p>③株式の組入比率は高位を保ちますが、資金の流出入の調整等のため株価指数先物取引等を利用する場合があります。</p>	
分 配 方 針	原則として、配当等収益および売買益（評価益を含みます）等を対象に、収益の分配を行います。分配金額は、基準価額の水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、基本方針にしたがって運用を行います。	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2020年11月～2025年10月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファン  
ドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

### \*各資産クラスの指標

日本株…東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BP国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

（注）海外の指標は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指標については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容（2025年11月17日現在）

#### ◆組入ファンド等

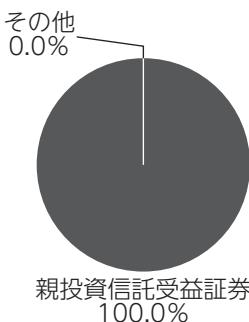
(組入ファンド数：1ファンド)

	当期末
	2025年11月17日
コア30インデックス マザーファンド	100.0%
その他	0.0

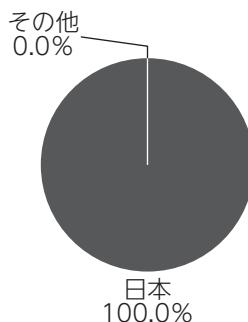
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

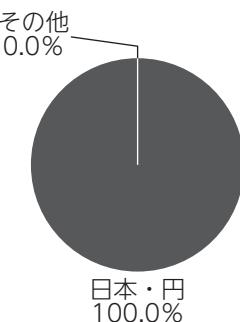
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

## 純資産等

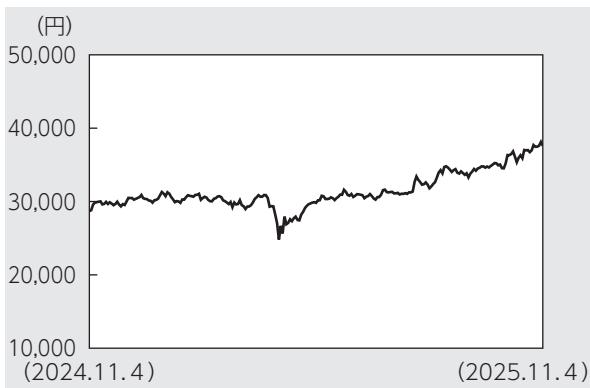
項目	当期末
	2025年11月17日
純資産総額	1,411,380,632円
受益権総口数	594,709,498口
1万口当たり基準価額	23,732円

(注) 当期中における追加設定元本額は50,572,728円、同解約元本額は125,394,439円です。

## 組入ファンドの概要

[コア30インデックス マザーファンド] (計算期間 2024年11月5日～2025年11月4日)

### ◆基準価額の推移



### ◆組入上位10銘柄

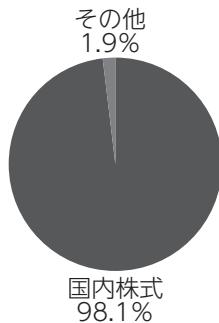
銘柄名	通貨	比率
トヨタ自動車	日本・円	8.1%
ソニーグループ	日本・円	7.1
三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本・円	7.1
日立製作所	日本・円	6.4
ソフトバンクグループ	日本・円	6.0
三井住友フィナンシャルグループ	日本・円	4.3
三菱重工業	日本・円	4.2
任天堂	日本・円	3.9
三菱商事	日本・円	3.6
東京エレクトロン	日本・円	3.4
組入銘柄数		31銘柄

### ◆1万口当たりの費用明細

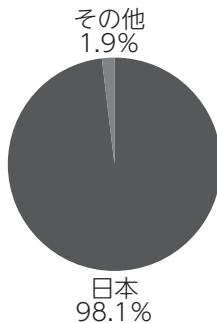
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	2円 (2)	0.005% (0.005)
合計	2	0.005

期中の平均基準価額は31,429円です。

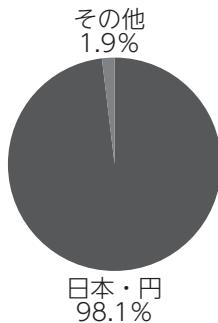
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



### ◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しています。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄・資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

## <当ファンドのベンチマークについて>

### ●TOPIX Core30（配当込み）

TOPIX Core30の指數値および同指數にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用など同指數に関するすべての権利・ノウハウおよび同指數にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。JPXは、同指數の指數値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

## <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指數について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指數の指數値および同指數にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用など同指數に関するすべての権利・ノウハウおよび同指數にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指數で、日本を除く世界の主要先進国の株価指數を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指數に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指數の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指數で、新興国の株価指數を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指數に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指數の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指數です。同指數の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指數の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指數はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指數に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指數です。同指數に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指數の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

(このページは白紙です)

